



いつまでも健康な歯を

7月3日、10・1・2・3さい くまっぺ広場」で一般社団法人熊谷市歯科医師会主催の8020よい歯のコンクール表彰式が行われました。80歳で32本の歯がある方もいました。皆さん、いつまでも健康な歯を保ちましょう!



青年海外協力隊派遣

6月24日、本市在住の齋藤夏さんがモロッコ王国に派遣されるのに伴い、市長を訪問しました。齋藤さんは任地で、体育科目の指導に加えて、現地教員の能力向上のための指導に携わる予定です。



活躍を期待しています

6月27日、リオデジャネイロオリンピックの競泳・男子4×100メートルリレーの日本代表に選出された、本市出身で熊谷市親善大使でもある古賀淳也選手が、市長を訪問しました。



熱中症予防に取り組みよう!

7月1日、全国16の自治体で一斉に開催される「熱中症予防声かけ出陣式」が市役所1階ロビーで行われました。市長の掛け声の後、来庁者に熱中症対策ドリンクとうちわを配布し、熱中症予防を呼びかけました。



姉妹都市インバーカーギルへ行ってきます!

7月6日、国際交流事業でニュージーランドへ派遣される熊谷高等学校と熊谷女子高等学校の生徒38人が市長を訪問しました。2週間という短い期間ですが、異文化に触れ、たくさんの事を吸収してきてください。



お母さんと一緒にくぐったよ!

6月30日、高城神社で胎内くぐりが行われました。参道の鳥居に4メートルほどもある大きな茅の輪がかけられ、多くの参拝客が訪れていました。輪は左、右、左と八の字にくぐり、半年間のけがれを清めるというものです。



花と名所を巡る小さい旅

6月11日・12日、「小さい旅」で無料シャトルバスが運行されました。天気に恵まれ、参加者はアジサイやハナショウブと、歴史的な名所を巡る旅を楽しんでいました。妻沼聖天山付近では無料貸出の「えんむすび日傘」で涼をとる方が多くみられました。



テニス満喫の一日

6月18日、熊谷スポーツ文化公園彩の国くまがやドームで「NHKスポーツパーク 松岡修造のテニスパーク」が開催されました。松岡修造さんの情熱のこもった指導に参加者は、テニスを楽しんでいました。

ラグビーワールドカップ2019に向け、ラグビーに詳しくなろう!

ラグビークイズ

ラグビー発祥の国はどこでしょうか?

A 日本
B ニュージーランド
C イギリス

ラグビークイズの答えはページの一冊下をご覧ください。

【お詫びと訂正】 市報7月号29ページに誤りがありましたのでお詫びして訂正いたします。松竹特別公演「芝桜」の出演者 (誤)田中喜子 (正)中田喜子



全力でがんばります

6月28日、岡山市で開催されるインターハイに出場するソフトテニス(熊谷高校、熊谷工業高校)と100mハードル(熊谷高校)の選手が市長を訪問し、意気込みを話しました。



熊谷の玄関口をアートで涼しく

7月7日、「暑さ対策」涼しさ体感アート事業の入選作品の表彰式が行われました。さわやかな階段アートで、見るだけで涼しさを感じられそうです。作品は熊谷・籠原両駅の階段で9月30日までご覧いただけます。



初夏の宵にホタルの乱舞

6月18日、別府沼公園で「第18回ホタル祭り」が開催されました。訪れた大勢の人たちは、ホタルを驚かさないうちわをささやき声で「きれいだね」などと感想を言い合っていました。

おたよりパレット

~テーマ~
オリンピックの忘れられない名場面

選手が目標に向かって競技している姿は、見るだけでも勇気と元気をもらえます。いよいよリオ五輪が開会です。また新たな名場面が、繰り広げられることでしょう。おたよりパレットは、市ホームページ <http://www.city.kumagaya.lg.jp/>でも、更に詳しく紹介しています。

市報クイズ6月号で寄せられたご意見を紹介します。

- マラソンで高橋尚子選手が金メダルを取った時の場面が今でも心に残っています。同じ日本人として誇りに思います。(50代・男性)
- アテネ五輪の北島選手の「チョー気持ちいい」が印象に残っています。クラスで流行りました。(30代・女性)
- 昭和39年、東京オリンピックの開会式における聖火台点火が、日本の敗戦からの復興の象徴として記憶に残る。(70代・男性)
- 柔道の山下選手が、足を負傷したのにも関わらず、諦めないで金メダルを取ったこと。また、足を攻めなかった対戦者も立派でした。(60代・女性)
- 有森裕子さんの「自分で自分を褒めたい」のシーンです。涙が出てしまいました。(50代・女性)

ラグビークイズの答え: 答えはCの「イギリス」です。ロンドンの北西約140kmに位置するラグビー市内の「ラグビー校」で行われていたフットボールが原型となり、それが次第にラグビーフットボールとして広まってきました。

読んで当てよう 市報クイズ

今月のテーマ、「飽きずに続けているもの」にいただいたコメントは、「おたよりパレット」やホームページで紹介させていただく場合があります。

今月の問題 次の□に入ることばを、それぞれお答えください。

①「熊谷くらしの□改訂版」の作成を開始しました。

②□ 淳也選手がリオデジャネイロオリンピックに出場します。

今月のプレゼント 「タカラヤベース」ご提供のホットドッグを正解者の中から抽選で20人に提供します。所在地:熊谷市新堀1012-2 ☎048-577-7634

6月号の正解 ①18 ②6 ◆応募総数50通中、正解49通

市報クイズでは、プレゼントを提供していただける商店・企業等を募集しています。詳しくは、広報広聴課内線212までお問合せください。

「走り高跳びは楽しい」

走高跳 県総合体育大会三連覇
関東大会二連覇 インターハイ三年連続出場
竹内 萌さん(荒川中学校出身)



夢追人

情熱世代

きっかけは 陸上フェスティバル

小さい頃から体を動かすのが好きで、特に縄跳びは毎日していました。三重跳びもできましたよ。小学2年から6年はフットベースをしていました。走り高跳びとの出会いは小学6年のときに、市内小学校が参加する陸上フェスティバルでした。そこで優勝したのですが、その後、中学校には陸上部がなく、ソフトボール部に所属しながら、陸上の大会の前に少しだけ練習して大会に出場していました。そして中学3年の8月

に、全国大会で優勝できたんです。

自己ベストとの闘い

走り高跳びが楽しいと感じ、陸上がしたくて現在所属している本庄第一高校に進学しました。中学での自己ベストは172cm。高校2年の新人戦で173cmを出すまでの2年間は、自己ベストとの戦いでした。その間に関東大会で二連覇を達成しましたが、自己ベストが出せなかったことは悔しかったです。いつになったらベストを更新できるのだろうか、と悩みました。怪我也多く、そんなときいつも家族が支えてくれました。遠い所まで治療に通わせてくれたり、相談にも乗ってくれました。現在の自己ベストは県の総合体育大会で出した175cmで、この記録で日本陸上競技選手権大会に初出場することができました。私の跳躍は助走のスピードが特徴です。ぜひ見ていただきたいです。

目標はオリンピック

普段の練習で毎日跳躍するわけではありません。補



走り高跳びを練習中の竹内さん

強も毎日やります。跳躍ドリルと違って、踏切りの場面をイメージしたり、踏切りの時にうまく流れに体をのせる動作の反復練習を行います。他には、友人に撮ってもらったビデオを見て、踏切りのときの足の位置、体のどこがバーに当たってしまうのか研究をします。試合の時のまとめや指導を受けたことはノートにまとめています。のびのびと練習ができる今の環境がとても気に入っています。走り高跳びのためなら練習は苦ではありません。逆にオフの日でも動きたくてうずうずしてしまいます。

インターハイ、国体、日本ジュニアが控えているのでまずはそこで成績を残します。そして4年後の東京オリンピックに出場するのが目標です。ぜひ応援してください。

ホップ・ステップごみ減量!

第5回

ごみを自己搬入できます

ごみを収集日以外に出したい、一度にまとめて出したいということや、大型のごみを集積場所の都合で出せなかったことはありませんか?

集積所に収集日が違うごみが置かれたり、あふれかえったりしてしまうと近隣の方の迷惑となってしまう。



そんな時は、下記のごみ処理施設に直接自己搬入してください。(一定量以上は有料)

搬入施設でも集積所に出せないごみ(家電リサイクル法対象品目や処理困難物)はお預かりすることができませんのでご注意ください。



種類	施設名	所在地	電話
燃えるごみ 紙資源	大里広域 熊谷衛生センター	西別府583-1	048-532-2021
	大里広域 江南清掃センター	千代9	048-536-5745
燃えないもの 粗大ごみ	一般廃棄物最終処分場	拾六間76-1	048-533-4046

※各施設の業務時間や金額等は「熊谷市くらしのカレンダー」31ページをご確認ください。

◆環境美化センター ☎048-524-7121

人口と世帯

平成28年7月1日現在(対前月比)

■人口 200,686人(-36) 男 100,479人(-36) 女 100,207人(0) ■世帯 85,520(+64)

「市報くまがや」8月号は、72,600部作成し、広告料収入を差し引いた印刷・製本にかかる市の負担は、1部当たり16円です。「市報くまがや」は、再生紙を使用しています。